

実践事例の紹介 ― 図画工作・美術科 ―

○河島 哲 村木 友香 飯島 徹

1. 小学部「図画工作科」単元名「秋を表現しよう」

文責：村木友香

(1) 単元概要	学習形態		授業時数	実施時期	
(2) 指導の流れ	5・6年		10時間	10月～11月	
次	1	2	3	4	5
小 単 元 名	葉っぱで描こう	秋のリース	秋のお顔に へ～んし～ん	そら組ねずみの あきまつり	季節の タペストリー
活 動 内 容	自分で拾ってきた葉っぱに絵具を塗って、布に形を写し取り、自分が描きたい物を表現する。	自分で拾ってきた葉っぱや木の実を自由に組み合わせ、ボンドやグルーガン、両面テープで貼ってリースを作る。	葉っぱやどんぐり、きのこのなどの形に切った画用紙をカラーエソ紙で作った顔の上にのりで貼ってお面を作る。	学級全員で取り組む共同制作。画用紙を切ったり、ちぎったりして段ボールを装飾し、秋をイメージしたおみこしや玉入れの道具を制作する。	小学部24名の共同制作。各学級ごとに違う季節を担当する。ローラーや筆、スポンジなどを使い、布に秋をイメージして表現する。

〈他教科との関連〉

生活「季節探しに出かけよう(秋探し)」



図工「秋を表現しよう」



生活「秋のおもちゃで楽しもう」



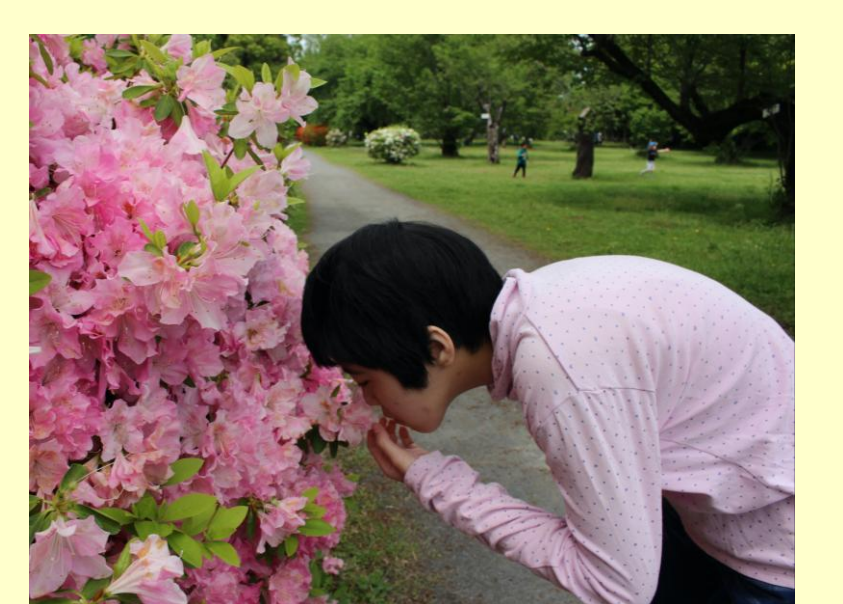
2. 中学部「美術科」単元名「季節の花を描こう」

文責：飯島徹

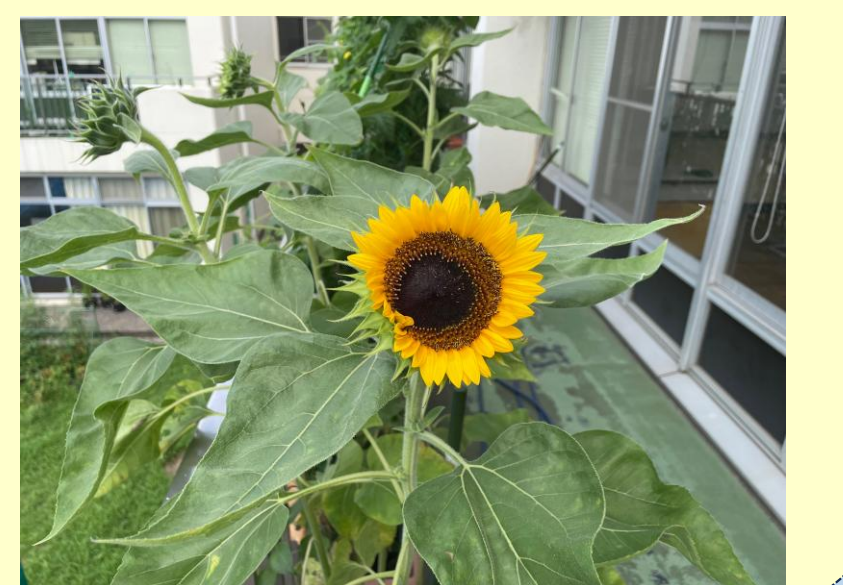
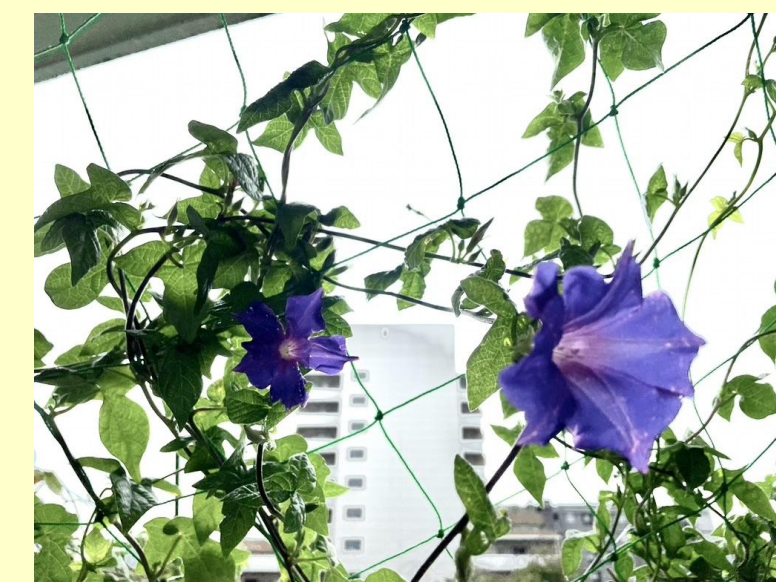
(1) 単元概要	学習形態		授業時数	実施時期	
(2) 指導の流れ	中学部3年生		12時間	5月～6月	
次	1	2	3		
小 単 元 名	水彩画の描き方を知ろう!!	季節の花を描こう!!	みんなで描いた花を鑑賞しよう		
活 動 内 容	水彩画の基本技法(ボカシ等)を知り、画用紙に塗る活動を行う。次に、色の三原色のことについて知り、表したい色に合わせて着色をする。	写真の下にカーボン紙をひき、鉛筆で下書きをする。写真に写っている花と同じ色を作り、描く活動を行う。	それぞれで描いた花を全員で鑑賞する。自分が工夫した所や着色した方法について発表する。		

〈他教科との関連〉

理科「春の花を観察しよう!!」



理科「夏の花を観察しよう!!」



3. 高等部「美術科」単元名「シルクスクリーン」

文責：河島 哲

(1) 単元概要	学習形態		授業時数	実施時期	
(2) 指導の流れ	全学年		8時間	4月～7月	
次	1	2	3		
小 単 元 名	デザインを考えよう!	シルクスクリーン印刷をしよう!	トートバッグに印刷しよう!		
活 動 内 容	いくつかの三角形と四角形を組み合わせることをデザインの条件とし、取り組んだ。実物大の台紙に着色したり、タブレット端末上で図形の位置、色を操作したりした。	任意の色で、様々な三角形と四角形の版を用いて、自由なデザインで制作に取り組んだ。版の上にインクをのせ、スキージーを引くことで印刷ができることを体感しながら取り組んだ。	第1次で考えたデザインをもとに、版の配置、色を考えてトートバッグに印刷を行う。		

〈他教科との関連〉

数学「図形」



修学旅行「シルクスクリーン体験」

